



十一月六日、松尾小学校五年生を対象に「出張科学実験教室」が開かれました。おもしろ科学工房の三浦宏子先生と、松尾サイエンスの方々講師をして下さり、液体窒素を使った不思議な実験や、超低温となった超伝導体が磁力を帯び、宙に浮くというリニア新幹線の原理を学べる教室となりました。最後にはリニア開通時に大人になる児童の皆さんから、それぞれの理想の地域像についても意見がだされました。

すこかった科学実験教室
五年一組 大原 愛紗

年に一度の科学実験教室がありました。実験はたくさんあったけど、中でもわたしが一番すごいなと思ったのが、マインス百九十六度の液体窒素の中に風船を入れるとどうなるのかという実験でした。わたしは、割れてしまうのではないかと思いました。でも、実際に見せてもらったら、風船はしぼみ外に出すと元にもどりました。何が起きたのかを、透明なふくろで見せてもらったら、空気が冷えて液体になり、温まると液体がなくなると元にもどるという仕組みでした。

今日、見せてもらった実験は、わたしの知らないことばかりだったけど、先生の分かりやすい解説で、よく理解できてとてもおもしろかったし、実験

の成長も四月に比べ格段に上がり、強いチームとも二、三点差の試合になるまでになりました。野球に興味がある子供たち、松尾少年野球教室に体験でも良いので来て、一緒に白球を追いかけて、甲子園、プロ野球選手を目指そう!!

松尾キンボールクラブ
世界をめざして
会長 平沢 広行

今年度は、4年生が一番上というラッシュな体制となりました。それで、毎週木曜日の練習では「ルールを基本から覚える」「練習に真剣取り組み」を目標にしてみました。

しかし、一番遊ばたい年齢の子どもたち。チーム内の練習だけでは、おとなが思うようにはいきません。キンボールは大人と子どもと一緒に試合のできる、めずらしいスポーツです。クラブ全員で試合をするのですが、どうしても、意識の差が試合の中に出てきます。

ところが・・・

キンボールは競技人口が少なく、試合に行こうとすると県外となります。子どもたちも同じです。岐阜県・愛知県の試合に行く、ひと試合ごとに子どもたちの動きが変わってきます。見ているほうが驚くほどです。子どもたちが実践のなかで成長していくことを実感したときです。

今、飯田には日本を代表する選手が何人も来てくれています。世界水準のプレーを目の当たり体験することが出来ます。子どもたちもこのようなプレーを見

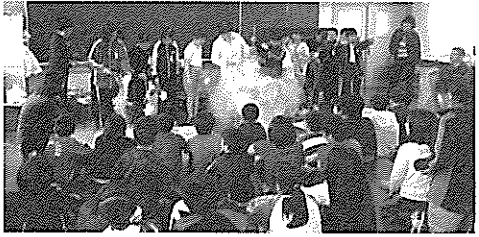
を体験することができたのでうれしかったです。わたしは、理科はあまり好きではなかったけど、今日の実験を見て、理科は色々なことを知れていいなと思いました。とても楽しい時間でした。よい思い出ができました。来年の科学実験教室も楽しみです。

走れ！未来のリニア
五年二組 木下 結衣

今日の科学実験教室ではリニアの素晴らしい技術を学べたと思えました。リニアの技術は、とても未来に近づいていると思えます。磁石がとても重い新幹線を持ち上げる仕組みは、私たちが勉強した磁石の勉強に繋がっていると思えました。さらに一番おどろいたのが、リニアの中には運転手がいないという事です。すべて磁石や機械で動かしている、とてもすごいと思えました。リニアは未来に繋がっている、私たちの住んでいる町はリニアができる頃にはどうなっているのか楽しみです。私は都会すぎない都会になってほしいと思います。

すこかった実験教室
五年三組 松田 悠汰

十一月六日の一、二時間目に、科学実験教室がありました。液体窒素の実験をやりました。いろんなものを



松尾育成会便り

平成30年度
第40号
松尾地区まちづくり委員会
公民館育成部
青少年健全育成会

科学実験教室でリニアの原理学ぶ

十一月六日、松尾小学校五年生を対象に「出張科学実験教室」が開かれました。おもしろ科学工房の三浦宏子先生と、松尾サイエンスの方々講師をして下さり、液体窒素を使った不思議な実験や、超低温となった超伝導体が磁力を帯び、宙に浮くというリニア新幹線の原理を学べる教室となりました。最後にはリニア開通時に大人になる児童の皆さんから、それぞれの理想の地域像についても意見がだされました。

すこかった科学実験教室

五年一組 大原 愛紗

年に一度の科学実験教室がありました。実験はたくさんあったけど、中でもわたしが一番すごいなと思ったのが、マインス百九十六度の液体窒素の中に風船を入れるとどうなるのかという実験

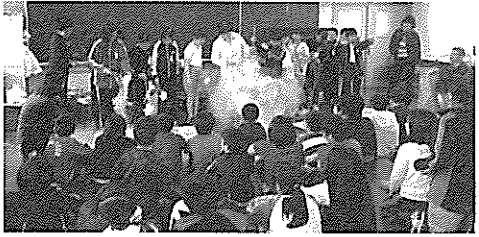


こおらせる実験がとてもおもしろかったです。じしゃくが液体窒素でうかぶのがとても不思議でした。リニアの仕組みがわかってよかったです、すごいと思いました。最後のマシムロをこおらせる実験もおもしろかったです。もっと科学のことが好きになりました。

実験教室
五年四組 中島 虎春

今日の三、四時間目に実験教室がありました。今日の実験は、液体窒素を使った実験でした。実験の内容は、「風せんを液体窒素の中に入れる」という実験でした。ほくは、風せんはわれるかと思っていましたが、風せんはなんとも思いませんでした。しかしその風せんを取り出すと、元の大きさにもどりました。びっくりしました。

次は花を液体窒素の中に入れてみました。そして花びらをさわると、パキパキと音をたてて花びらが散りました。さわった四組の人は「とても冷たかった」と言っていました。そして先生たちが液体窒素の中に手を入ると、きんももが凍りました。でも一しゅんなら大じょうぶと言っていたので、じっと見ていると本当に大じょうぶだったし、ぬれていないので液体窒素はとてすごいなと思いました。とても楽しかったです。



松尾公民館柔道クラブ

太田 和花

わたしは、年中から柔道を始めて、約八年になります。一月より松尾公民館柔道クラブのキャプテンになりました。キャプテンとして、がんばりたいことが二つあります。

一つ目は、チームをまとめて自分から、もりあげるということです。なぜなら、今までキャプテンになった人たちは、みんな自分から声を出して、もりあげていました。そのおかげで、元気がでて力ができました。だから、わたしも自分から声を出して、もりあげていきたいです。

二つ目は、六月にある県大会で、ゆう勝して、全国大会に出ることです。毎年、決勝戦であたる人に負けています。だから、今年こそは、小学校最後の年なので、必ず勝ちたいです。そのために、先生に教えていただいた事を、しっかり身につけたいです。そして、体重をふやしたり、パワーやスタミナをつけたいです。そして、全国でも多く勝ちたいです。

柔道は、日本で生まれた武道です。礼儀を学べ、自分の身を守れます。それに、試合の時に、練習の成果をだせると嬉しいです。練習は、毎週火・金の午後七時から八時三十分までミニ体育館で行っています。わたしは、ちとっしょに、柔道をやりませんか。ぜひ、見学に来てください。



クラブ・教室だより

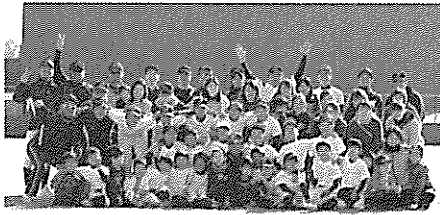
松尾少年野球教室
野球を楽しもう!!
保護者代表 岩下 篤司

松尾少年野球教室は、昨年設立四十周年を迎えることが出来ました。四十周年を迎えられたのも松尾地区の皆様をはじめ、創立に携わっていただいた方々、指導者の方、OBの皆様のご理解ご協力によるものであることを、この場をお借りしてお礼申し上げます。

年々、子どもたちの野球人口も減少しており、松尾少年野球教室も全学年十九名で今年度活動をしてきました。全盛期においては、四十名から五十名で活動していたと聞いておりますが、今は全学年いよいよ試合に出られない状況です。松尾地区だけでなく、飯田市のどの地区でも同じように野球をする子供たちが減ってきています。下伊那でも小、中、高校を巻き込み、野球人口拡大に向けて「下伊那ベースボールミーティング」が開催されはじめています。

野球をしてみたい、うまくならない子供たちは、是非松尾少年野球教室へ入って将来の「大谷」、「根尾」、「吉田」を目指してみませんか。

今年度、優勝三回を目標に一年間頑張つて暑い夏の練習も乗り越えてきました。目標の優勝は一回しか出来ませんでした。一回しか出来ませんでした。子供たち



松尾キンボールクラブ

世界をめざして

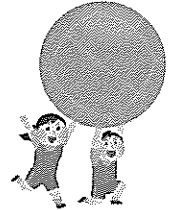
今年度は、4年生が一番上というラッシュな体制となりました。それで、毎週木曜日の練習では「ルールを基本から覚える」「練習に真剣取り組み」を目標にしてみました。

しかし、一番遊ばたい年齢の子どもたち。チーム内の練習だけでは、おとなが思うようにはいきません。キンボールは大人と子どもと一緒に試合のできる、めずらしいスポーツです。クラブ全員で試合をするのですが、どうしても、意識の差が試合の中に出てきます。

ところが・・・

キンボールは競技人口が少なく、試合に行こうとすると県外となります。子どもたちも同じです。岐阜県・愛知県の試合に行く、ひと試合ごとに子どもたちの動きが変わってきます。見ているほうが驚くほどです。子どもたちが実践のなかで成長していくことを実感したときです。

今、飯田には日本を代表する選手が何人も来てくれています。世界水準のプレーを目の当たり体験することが出来ます。子どもたちもこのようなプレーを見



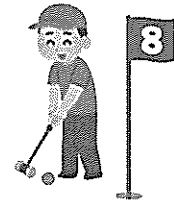
て、目を輝かせています。このチャンスを体験できる子どもたちが、いつか日本代表に選ばれることを夢に見て毎週の練習に取り組んでいます。

松尾少年マレットゴルフクラブ
指導責任者 伊原 公彦

マレットゴルフの練習日は毎月第二、四土曜日午前九時から十時半を予定しております。松尾マレット場は九ホール増設を十一月末までに完成予定で、今までに増して充実したマレット場になると思います。

マレットゴルフは男女年齢問わず、誰でも一緒にプレーできる親しみやすいスポーツです。競技をたのしみながらルールとマナーを学び、集中力を磨き、助け合い、コミュニケーションを高めることが出来る数少ないスポーツでもあります。また、協議を楽しみながら一周当たり三千歩から四千歩歩くことが出来る有酸素運動でもあります。練習日にはラジオ体操から始まり後片付けまでが練習と思いい、気を抜かず怪我の無いようお願いしたいと思えます。また、会員の皆さんにはマレット場整備及び掃除に参加してもらい、他の人が気持ちよくプレーできるように協力もお願いします。また、ご家族や仲間でも歓迎します。また、ご家族や仲間でも歓迎します。また、ご家族や仲間でも歓迎します。

なお、道具一式は松尾マレットゴルフ同好会で用意する予定です。参加者は、運動靴と野球帽などの帽子、そして滑らない手袋が必要です。





松尾小学校 三年 下井日菜子
今日は、スライムづくりをしました。さいしょは、うまくいかな

松尾小学校 一年 森下 萌
キレイな色のスライムができた。スライムをはじめて作った。とても楽しかった。また作りたい。

松尾小学校 一年 平澤 隼人
ねるのがたのしかった。

松尾小学校 四年 中島 優月
スライムを作ってみてすごくおもしろくて化学はほんのうでかたまっていったときに「だれがはつめ

松尾地区文化祭のイベントとして、二月二日に松尾サイエンスの方々の実験指導協力のもと、おもしろ科学教室を開催しました。今年「パルリンスライムをつくる」という題材で、一からスライムを作り、そこにストローで空気を吹き入れて膨らますという実験を行いました。参加した子どもたちは、不思議な感触を楽しみながら百四十名の参加者が実験の面白さを学び、様々な感想をいただきました。

パルリンスライムを作って楽しむ

松尾小学校 四年 蟹原 世歌
はじめてスライムをふくらませたけど、みんなできて、すごいと思っただけ、最初はうまくできなかったけど、だんだんできるようになって楽しかったです。

松尾小学校 四年 若林 來瞳
ふにふにしたさわりごちが、とても気持ちよかったです。とてもいい色もきれいでした。作るのもいいかとたんてんてん。また作るきかいたら家でもやってみたいです。

松尾小学校 五年 熊谷 大聖
さいしょはただの水色だったのが、二、四でできしきなききたいをいれるだけでかたまり、スライムになってとてもびっくりしました。

松尾小学校 五年 牧内 亜咲美
今日は、初めて色つきスライムを作りました。ふくろの中に色つきのせんたくのりをいれてその後、ほうしやを入れてつくりました。とてもきれいな色ができました。最後にはいろいろな色どうしを混ぜてきみどりや、オレンジをつ

松尾小学校 五年 熊谷 大聖
さいしょはただの水色だったのが、二、四でできしきなききたいをいれるだけでかたまり、スライムになってとてもびっくりしました。

松尾小学校 五年 熊谷 大聖
さいしょはただの水色だったのが、二、四でできしきなききたいをいれるだけでかたまり、スライムになってとてもびっくりしました。

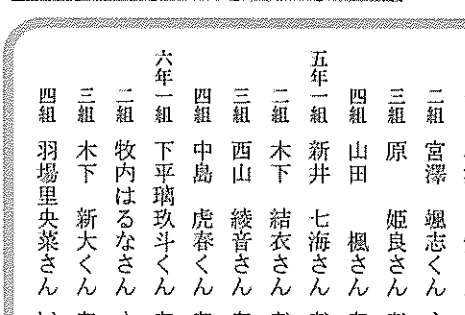
松尾小学校 五年 熊谷 大聖
さいしょはただの水色だったのが、二、四でできしきなききたいをいれるだけでかたまり、スライムになってとてもびっくりしました。

松尾小学校 四年 蟹原 世歌
はじめてスライムをふくらませたけど、みんなできて、すごいと思っただけ、最初はうまくできなかったけど、だんだんできるようになって楽しかったです。

松尾小学校 四年 若林 來瞳
ふにふにしたさわりごちが、とても気持ちよかったです。とてもいい色もきれいでした。作るのもいいかとたんてんてん。また作るきかいたら家でもやってみたいです。

松尾小学校 五年 熊谷 大聖
さいしょはただの水色だったのが、二、四でできしきなききたいをいれるだけでかたまり、スライムになってとてもびっくりしました。

松尾小学校 五年 熊谷 大聖
さいしょはただの水色だったのが、二、四でできしきなききたいをいれるだけでかたまり、スライムになってとてもびっくりしました。



松尾地区文化祭にて松尾少年スポーツクラブの各団体活動展示が行われました。模造紙に一年間の活動実績や地域の皆さんにPRしたいことをまとめ、賞状やトロフィー、記録映像などとともに展示し、多くの方にご覧いただきました。

松尾小学校 五年 熊谷 大聖
さいしょはただの水色だったのが、二、四でできしきなききたいをいれるだけでかたまり、スライムになってとてもびっくりしました。

松尾小学校 五年 熊谷 大聖
さいしょはただの水色だったのが、二、四でできしきなききたいをいれるだけでかたまり、スライムになってとてもびっくりしました。

平成三十一年度あいさつ標語作品が完成
松尾地区青少年健全育成会では、あいさつ標語を通じて、大人も子どもも、あいさつの大切さについて改めて考えていただきたく、松尾小学校の全校児童の皆さんに、あいさつについて標語を作っていただきました。紙面の都合上、代表作品のみを掲載となりますが、小学生の感性豊かな標語作品から、普段のあいさつについて振り返ってみてください。

松尾小学校 五年 熊谷 大聖
さいしょはただの水色だったのが、二、四でできしきなききたいをいれるだけでかたまり、スライムになってとてもびっくりしました。

松尾小学校 五年 熊谷 大聖
さいしょはただの水色だったのが、二、四でできしきなききたいをいれるだけでかたまり、スライムになってとてもびっくりしました。

松尾小学校 五年 熊谷 大聖
さいしょはただの水色だったのが、二、四でできしきなききたいをいれるだけでかたまり、スライムになってとてもびっくりしました。

松尾小学校 五年 熊谷 大聖
さいしょはただの水色だったのが、二、四でできしきなききたいをいれるだけでかたまり、スライムになってとてもびっくりしました。

松尾小学校 五年 熊谷 大聖
さいしょはただの水色だったのが、二、四でできしきなききたいをいれるだけでかたまり、スライムになってとてもびっくりしました。

松尾小学校 五年 熊谷 大聖
さいしょはただの水色だったのが、二、四でできしきなききたいをいれるだけでかたまり、スライムになってとてもびっくりしました。

私は子どもにとってステキな大人かな？
緑ヶ丘中学校校長 名子 晃
十一月に、中学三年生にアンケートをとりました。その中の「あなたはいまですか？」という質問の結果は、生徒の七十六%が「はい」と答えました。続いて「それは誰ですか？」の問いには「親」と答えた生徒が「はい」と答えた生徒の八十九%も占めました。

松尾地区文化祭のイベントとして、二月二日に松尾サイエンスの方々の実験指導協力のもと、おもしろ科学教室を開催しました。今年「パルリンスライムをつくる」という題材で、一からスライムを作り、そこにストローで空気を吹き入れて膨らますという実験を行いました。参加した子どもたちは、不思議な感触を楽しみながら百四十名の参加者が実験の面白さを学び、様々な感想をいただきました。

松尾小学校 一年 森下 萌
キレイな色のスライムができた。スライムをはじめて作った。とても楽しかった。また作りたい。

松尾小学校 一年 平澤 隼人
ねるのがたのしかった。

松尾小学校 四年 中島 優月
スライムを作ってみてすごくおもしろくて化学はほんのうでかたまっていったときに「だれがはつめ

松尾小学校 四年 蟹原 世歌
はじめてスライムをふくらませたけど、みんなできて、すごいと思っただけ、最初はうまくできなかったけど、だんだんできるようになって楽しかったです。

地区だより

八幡地区は、毎年おんべを八幡様第一公園をお借りして行います。おんべ前日、PTA、高学年児童「やまらひ会」の方々の協力により、今年も立派なおんべが完成しました。

おんべ当日、午前五時四十分、次年度の支部長が点火。燃え上がる炎が、きれいに飾りつけた番傘や幣束に燃え移り、徐々に小さくなっていくおんべ。そして、字がうまくなるように願い習字を燃やす子どもやお餅やマシマロを焼いておいしそうに食べる子どもを見ながらおんべの準備に参加してくださったPTAの皆様。安全に燃えるように指導してくださった「やまらひ会」の皆様。警護に当たってくださった消防団の皆様。多くの方々の協力により今年も無事に行えたことに感謝と喜びを感じました。また、多くの区民の皆様が、お餅を焼きに参加してくださりました。「やまらひ会」の方も、高齢になってきて年々参加者が少なくなってきた「おんべ」のこのこと。八幡区のおんべを行う場所は、林が近く安全に行うための知識経験が不可欠であると思います。我々世代が知識

松尾小学校 五年 熊谷 大聖
さいしょはただの水色だったのが、二、四でできしきなききたいをいれるだけでかたまり、スライムになってとてもびっくりしました。

松尾小学校 五年 熊谷 大聖
さいしょはただの水色だったのが、二、四でできしきなききたいをいれるだけでかたまり、スライムになってとてもびっくりしました。

松尾小学校 五年 熊谷 大聖
さいしょはただの水色だったのが、二、四でできしきなききたいをいれるだけでかたまり、スライムになってとてもびっくりしました。

松尾小学校 五年 熊谷 大聖
さいしょはただの水色だったのが、二、四でできしきなききたいをいれるだけでかたまり、スライムになってとてもびっくりしました。

常盤台地区では、年末に四、五、六年生と保護者で竹切りと傘の飾り作りをします。竹切りは、お餅をはさんで焼けるように、細長く切ります。傘作りは、折り紙でリングにして長くしたものを、紙テープを長く切ったものを傘に飾っていきます。みんな楽しく作っていました。

常盤台地区では、年末に四、五、六年生と保護者で竹切りと傘の飾り作りをします。竹切りは、お餅をはさんで焼けるように、細長く切ります。傘作りは、折り紙でリングにして長くしたものを、紙テープを長く切ったものを傘に飾っていきます。みんな楽しく作っていました。

常盤台地区では、年末に四、五、六年生と保護者で竹切りと傘の飾り作りをします。竹切りは、お餅をはさんで焼けるように、細長く切ります。傘作りは、折り紙でリングにして長くしたものを、紙テープを長く切ったものを傘に飾っていきます。みんな楽しく作っていました。

常盤台地区では、年末に四、五、六年生と保護者で竹切りと傘の飾り作りをします。竹切りは、お餅をはさんで焼けるように、細長く切ります。傘作りは、折り紙でリングにして長くしたものを、紙テープを長く切ったものを傘に飾っていきます。みんな楽しく作っていました。

常盤台地区では、年末に四、五、六年生と保護者で竹切りと傘の飾り作りをします。竹切りは、お餅をはさんで焼けるように、細長く切ります。傘作りは、折り紙でリングにして長くしたものを、紙テープを長く切ったものを傘に飾っていきます。みんな楽しく作っていました。

常盤台地区では、年末に四、五、六年生と保護者で竹切りと傘の飾り作りをします。竹切りは、お餅をはさんで焼けるように、細長く切ります。傘作りは、折り紙でリングにして長くしたものを、紙テープを長く切ったものを傘に飾っていきます。みんな楽しく作っていました。

常盤台地区では、年末に四、五、六年生と保護者で竹切りと傘の飾り作りをします。竹切りは、お餅をはさんで焼けるように、細長く切ります。傘作りは、折り紙でリングにして長くしたものを、紙テープを長く切ったものを傘に飾っていきます。みんな楽しく作っていました。

常盤台地区では、年末に四、五、六年生と保護者で竹切りと傘の飾り作りをします。竹切りは、お餅をはさんで焼けるように、細長く切ります。傘作りは、折り紙でリングにして長くしたものを、紙テープを長く切ったものを傘に飾っていきます。みんな楽しく作っていました。

常盤台地区では、年末に四、五、六年生と保護者で竹切りと傘の飾り作りをします。竹切りは、お餅をはさんで焼けるように、細長く切ります。傘作りは、折り紙でリングにして長くしたものを、紙テープを長く切ったものを傘に飾っていきます。みんな楽しく作っていました。

常盤台地区では、年末に四、五、六年生と保護者で竹切りと傘の飾り作りをします。竹切りは、お餅をはさんで焼けるように、細長く切ります。傘作りは、折り紙でリングにして長くしたものを、紙テープを長く切ったものを傘に飾っていきます。みんな楽しく作っていました。

常盤台地区では、年末に四、五、六年生と保護者で竹切りと傘の飾り作りをします。竹切りは、お餅をはさんで焼けるように、細長く切ります。傘作りは、折り紙でリングにして長くしたものを、紙テープを長く切ったものを傘に飾っていきます。みんな楽しく作っていました。

常盤台地区では、年末に四、五、六年生と保護者で竹切りと傘の飾り作りをします。竹切りは、お餅をはさんで焼けるように、細長く切ります。傘作りは、折り紙でリングにして長くしたものを、紙テープを長く切ったものを傘に飾っていきます。みんな楽しく作っていました。

常盤台地区

最大事業おんべ

育成会支部長 片桐 雅美

